であい　ふれ愛　まなびI

いなぎICカレッジ

Interactive community

【 平成 27年 10月 開講 】

プロフェッサー講座
受講生募集案内

講座 No.		テーマ	講師名	講座概要
1	土曜日 午前 ｉプラザ 6回講座	「海洋生物」と健康危害 食べても大丈夫？触っても大丈夫？	塩見　一雄 東京海洋大学 名誉教授	食べて危ない海洋生物たち、触って危ない海洋生物たちを、アレルギー、ヒ素、毒成分の面から眺めて紹介します。
2	土曜日 午後 ｉプラザ 6回講座	「弥生時代」からの食文化 やっぱり米はうまかった！	加藤　里美 國學院大學 兼任講師 阿部　常樹 城西大学 非常勤講師	中国大陸で生まれた稲作が日本列島へ渡ってきた。新しい食生活の導入には多くの社会改造が必要となり、社会は次第に変化していった。なぜ、そこまでして稲作農耕を開始したのか。やっぱり米はうまかったのか!?
3	日曜日 午前 地域振興プラザ ６回講座	「仏教」から生まれた生活文化 日本文化のルーツをたどる	皆川　義孝 駒沢女子大学 准教授	「カルピス」は仏教由来の飲み物だったことをご存じですか。私たちが日頃話している言葉の中には、仏教由来のものが多数あります。そうした日本文化と仏教の意外な関係を紐解いていきます。
4	日曜日 午後 地域振興プラザ 前編４回 後編２回 計6回講座	世代を超えた「長生きの科学」 【前編4回】 糖尿病、眼疾患と眼の健康	小佐野　博史 帝京大学　教授	眼を大切に。次の世代、そして孫を迎えるとき、目の役割って想像以上に大切と思います。目を閉じてみてください。こんな状態が起こらないよう、続かないために、目の病気と私たちにもできるケアについてお話しします。
		【後編２回】 胎児期の環境と未来の健康	西郡　秀夫 帝京大学 名誉教授 岩手医科大学 名誉教授	次世代の健康のために、 ①妊娠時の生活環境が子の将来の疾病素因になる？ ②ホルモン不足の環境で孵化(ふか)したヒヨコの頭と行動は？
5	土曜日 午前 地域振興プラザ ６回講座	「脳」の科学　－スゴイ脳（の～）！－	工藤　佳久 東京薬科大学 名誉教授	脳の基本設計、そこから産み出される感覚機能、運動機能、自動調節機能、記憶能力などの仕組みを知り、心の原点までを考えます。
6	土曜日 午後 地域振興プラザ 6回講座	メラニンから学ぶ「生命科学」 メラニンは敵か？	佐藤　一臣 玉川大学 准教授	生命科学とは何だろう？実はメラニンが重要な要素になります。私たちの身体の中にあるメラニンから、やさしく驚きの生命科学について解説します。

募集期間　平成27年7月15日(水) ～ 先着順

※ 7月26日（日）の講座紹介イベント会場での申込みも可能です。

プロフェッサー講座は先着順受付ですが、紹介イベント終了時に満員となった講座のみ、紹介イベント後に抽選を行います（抽選の有無はHPで報告します）。その他の講座につきましては、先着順で定員になり次第締切ります。

※受講決定通知書・振込用紙は９月上旬に郵送いたします。

【問合せ先】 いなぎＩＣカレッジ事務局（稲城市教育委員会 生涯学習課）

〒206-0803　稲城市向陽台４-6-18　城山体験学習館内

tel.042-370-2822　fax.042-379-3665

受付時間（火曜日～金曜日）10時～16時

いなぎＩＣカレッジホームページ　http://www.inagiic.net/

講座紹介イベント

日時：平成27年7月26日（日）
午後 2時30分～4時15分

地域振興プラザでの無料イベント！

このイベントには、10月開講「プロフェッサー講座」にご登壇いただく大学の先生方が一堂に会し、講座内容を各10分程度にまとめて紹介してくださいます。是非、先生方のプレゼンテーションをお楽しみください！その場で受講のお申込みもお受けします。
100席ご用意いたします。どなたでも無料でご参加になれますので、直接会場へお越しください。

講座 No.1

「海洋生物」と健康危害
食べても大丈夫？触っても大丈夫？

塩見　一雄　東京海洋大学 名誉教授

ヘルシーなシーフードは海からの贈り物といえますが、中には健康影響が懸念される化学物質を含んでいることもあります。一方、海は海水浴やダイビングなどのレジャーの場として人気を集めていますが、クラゲやオコゼなどに刺されて痛い目にあうこともあります。安心してシーフードを味わう、そして安心してマリンレジャーを楽しむために、海洋生物による健康危害の問題を、アレルギー、ヒ素、毒成分の面から考えてみましょう。

■曜日　土曜日
■時間　10:00～11:30
■受講料　4,000円
■会場　ｉプラザ　■定員 40名
■単位数　1単位

日　程		講 座 内 容
第 1 回	10/10(土)	「食物アレルギーの基礎」 発症機構、発生状況など
第 2 回	11/14(土)	「魚アレルギー」 ある魚がダメなら他の魚もダメか？
第 3 回	12/12(土)	「えび・かにアレルギー」 ダニアレルギーと関連？
第 4 回	1/ 9(土)	「海洋生物のヒ素」 濃度は高いが大丈夫？
第 5 回	2/13(土)	「食べて危ない海洋動物の毒」 フグ毒、貝毒など
第 6 回	3/12(土)	「刺されて危ない海洋動物の毒」 オコゼ毒、オニヒトデ毒、クラゲ毒など

講 師　Profile

塩見　一雄（しおみ　かずお）

1947年岡山県生まれ。
東京大学農学部水産学科卒業、同大学院農学系研究科博士課程修了。東京水産大学教授、東京海洋大学教授を経て、2012年東京海洋大学名誉教授。

主な著書
「新・海洋動物の毒」（成山堂）など。

講座 No.2

「弥生時代」からの食文化
やっぱり米はうまかった！

加藤　里美　國學院大學　兼任講師
阿部　常樹　城西大学　非常勤講師

私たちが食しているコメは古くは中国で栽培化された。当講座では、日本列島人が口にするまでの、環境や技術の向上などに後押しされて稲作農耕の形態が整えられ、長い時間と空間を越えてやって来た様相について紹介する。さらに、コメを手にした日本列島の人々の反応はどのようだったのか。動・植物遺体から食生活、祭祀遺物から精神的側面について検証していきます。

■曜日　土曜日
■時間　13:30～15:00
　第3回のみ15:10～16:40（12/12）
■受講料　4,000円　■定員 40名
■会場　ｉプラザ　■単位数　1単位

日　程		講 座 内 容
第 1 回	10/10(土)	「米が来るまで」（加藤先生） 中国新石器時代における雑穀と稲作の発生と社会はどのように展開したのか。
第 2 回	12/12(土)	「米の来た道」（加藤先生） 中国大陸から朝鮮半島を経てやってきたコメとそれにまつわる文化。
第 3 回	12/12(土)	「米文化の定着」（加藤先生） 日本列島へやってきたコメはどのように日本列島の文化に根付いていったのか。
第 4 回	1/ 9(土)	「弥生時代の植物利用」（加藤先生） コメを利用し始めた弥生人はその他にどのような植物を利用していたのだろう。 その豊富な植物利用について紹介。
第 5 回	2/13(土)	「弥生時代の動物利用」（阿部先生） 弥生人は動物とどのように付き合っていたのか。縄文時代との比較も含め紹介。
第 6 回	3/12(土)	「弥生時代のまつり」（加藤先生） コメを食べ始めた人々の精神世界の様相とその展開。

講 師　Profile

加藤　里美（かとう　さとみ）

1971年東京都生まれ、稲城育ち。
考古学者、博士（歴史学）、國學院大學日本文化研究所講師・学芸員等を経て、同大學兼任講師。日本列島・東アジア初期農耕社会、祭祀考古学と大学博物館に関する研究を推進。

阿部　常樹（あべ　つねき）

1972年千葉県生まれ。
動物考古学者、博士（歴史学）、國學院大學博物館学芸員等を経て、同大学学術資料センター客員研究員、城西大学非常勤講師。動物遺体の分析により、当時の社会復元研究を推進。

講座 No.3

「仏教」から生まれた生活文化 日本文化のルーツをたどる

皆川　義孝　駒沢女子大学 准教授

和食をはじめ、世界で注目されている日本の文化。そのルーツをたどると、仏教や寺院と深く関わっていることに気づかされます。今回は、日常会話、和食、風呂、旅といったキーワードから、日本文化と仏教の意外な関係に迫ります。また日本文化と仏教が結びつく上で重要な役割を果たした寺院にも着目していきます。

日　程		講 座 内 容
第 1 回	10/18(日)	「日本文化と仏教」 日本と仏教の出会いなど
第 2 回	11/22(日)	「仏教と和食Ⅰ」 僧侶がもたらした食材
第 3 回	12/20(日)	「仏教と和食Ⅱ」 精進料理再考　もどき料理
第 4 回	12/20(日)	「日本文化と寺院」 寺院の機能　稲城地域と寺院
第 5 回	1/24(日)	「風呂好き日本人」 日本最古の風呂は寺院のサウナ
第 6 回	2/21(日)	「旅日記にみる庶民の旅」

■曜日　日曜日
■時間　10:00～11:30
　第4回目のみ13:00～14:30(12/20)
■受講料　4,000円
■会場　地域振興プラザ
■定員 60名　■単位数　1単位

講 師 Profile

皆川　義孝（みながわ　よしたか）

駒澤大学大学院人文科学研究科日本史学専攻博士後期課程満期退学。
駒沢女子大学准教授。
専門は日本中世史・日本仏教史。

主な著書（共著）
『大本山永平寺史料全書 文書編 第一巻』（大本山永平寺）

講座 No.4

世代を超えた「長生きの科学」

小佐野　博史　帝京大学　教授
西郡　秀夫　帝京大学　名誉教授　岩手医科大学 名誉教授

【前編4回】糖尿病、眼疾患と眼の健康

小佐野 博史 教授

「今、急に目が見えなくなったら!」こんなこと考えてみたことがありますか？あなたの過去を見てきた眼、今を見ている眼、そして未来を見るはずの眼、いつまでも美しい世界を感じていたいと思うのは私だけではないと思います。前半は、生活習慣が視覚に及ぼす影響について、糖尿病網膜症を例に挙げてお話しします。また、誰でも必ずかかる白内障をはじめ、他の眼疾患について、概説します。そして、点眼薬の特徴、効果的な使用法について、薬剤師の観点でお話しします。

日　程		講 座 内 容
第 1 回	11/22(日)	糖尿病と眼疾患 糖尿病の病態、治療法と糖尿病に合併する眼科疾患とその治療法を概説します。
第 2 回		高齢化社会と眼疾患 高齢化社会を迎え、高齢者に有病率が高い白内障について、原因と予防法、治療法についてお話します。
第 3 回	1/24(日)	クオリティ・オブ・ビジョンの向上目指して 最近注目されているレーシック、ドライアイ、iPS細胞を用いた治療で注目されている加齢性黄斑変性症などについてトピックスをお話しします。
第 4 回		眼に効果的に薬を運ぶ 点眼薬の特徴、他の医薬品との違い、正しい使い方を解説します。

【後編2回】胎児期の環境と未来の健康

西郡 秀夫 名誉教授

生活環境は生体機能の適応力を超える勢いで急変し、妊婦への環境は次世代の疾病素因になると考えられています。そこで、生活習慣病などを例に挙げてお話します。また、誕生までの環境を容易に変えられる受精鶏卵を用いた研究で、ホルモン不足状態にすると「刷り込み能」や「仲間づくり能」の劣ったヒヨコが孵化する結果等を紹介します。本講義が「環境と健康な未来」について考える機会になればと思っています。

日　程		講 座 内 容
第 1 回	2/21(日)	母体の生活環境が、胎児に限らず出生後の健康状態に影響し、様々な疾病の発症素因になっている可能性を講義します。
第 2 回		受精鶏卵に種々の薬剤を投与し、孵化したヒヨコの「刷り込み能」や「仲間づくり能」などを調べた実験結果などを紹介します。

■曜日　日曜日
■時間　午後2コマ
　13:30～15:00、15:10～16:40
■受講料　前・後編合わせて4,000円
■会場　地域振興プラザ
■定員　60名
■単位数　1単位

講 師 Profile

【前編4回】

小佐野　博史（こさの　ひろし）

帝京大学薬学部教授（現職）薬学博士。
昭和57年東京薬科大学大学院博士課程前期修了。経歴：防衛医大第3内科助手（10年間）。英国王立がん基金研究所研究員、米国メイヨークリニック博士研究員。白内障学会学術奨励賞受賞。第53回日本白内障学会総会会長。
専門：糖尿病と糖尿病合併眼疾患の研究。

【後編2回】

西郡　秀夫（にしごおり　ひでお）

略歴　昭和43年東京薬科大学大学院博士課程修了後(薬学博士)、米国ウイスコンシン大学がん研究所博士研究員、東京薬科大学薬学部専任講師、北里大学薬学部助教授、米国メイヨークリニック上級研究員、帝京大学薬学部教授、岩手医科大学薬学部教授を歴任。現在帝京大学名誉教授、岩手医科大学名誉教授、薬学教育評価機構研究員。
US-Japan-CCRG International Award など受賞。
専門：ステロイドホルモンの薬学的研究、受精鶏卵の医薬研究への利用：①白内障の研究②鶏胚成育環境とヒヨコの健康ー胎児成育環境と将来の健康を考えてー

講座 No.5

「脳」の科学 ースゴイ脳（の～）！ー

工藤 佳久 東京薬科大学 名誉教授

私たちは、目で見ること、耳で聞くこと、舌で味わうこと、鼻で臭いを嗅ぐこと、手や指を思い通りに動かすこと、立ってまっすぐ歩くこと、会話や手紙で自分の意思を伝えること…、その他にも書き切れないほど様々な能力を持っています。その能力のすべてに脳が関わっているのです。この講座ではその能力がどのような仕組みから産み出されるのかを知り、さらに、「心とは何か？」についても考えることで、「脳のすごさ」を感じていただきたいと思います。

■曜日 土曜日
■時間 10:00～11:30
■受講料 4,000円
■会場 地域振興プラザ
■定員 60名 ■単位数 1単位

日 程		講 座 内 容
第 1 回	10/24(土)	「構造脳」 脳機能を産み出す仕組みの基本設計を知る。
第 2 回	11/28(土)	「感覚脳」 うまく生きるための脳。多様な感覚器で外界を認識する仕組みを知る。
第 3 回	12/26(土)	「運動脳」 たくましく生きるための脳。強靭で、しなやかな運動能力の仕組みを知る。
第 4 回	1/30(土)	「自動脳」 生きるための脳。無意識のうちに最適状態を保つ仕組みを知る。
第 5 回	3/ 5 (土)	「高次脳」 よりよく生きてゆくための脳。記憶、情動及び言語に関わる仕組みを知る。
第 6 回	3/26(土)	「心」 発達した脳の中に発現する不思議な現象を考える。

講 師 Profile

工藤 佳久（くどう よしひさ）

薬学博士；東京薬科大学・名誉教授、東京医科大学・客員教授。
1964年名古屋市立大学薬学部卒業後、興和株式会社東京研究所・研究員、名古屋市立大学薬学部 助教授、三菱化学生命科学研究所、脳神経科学部・部長を経て、東京薬科大学・生命科学部・生体機能学研究室教授。2005年定年退職。2005年から東京医科大学客員教授。
専門は脳神経薬理学、脳細胞機能のイメージング解析、グリア細胞機能解析

主な著書
『脳神経科学 やっぱり脳はスゴイのだ！』（羊土社）
『脳とグリア細胞』（技術評論社）
『神経薬理学入門』（朝倉書店）
『神経生物学入門』（朝倉書店）

講座 No.6

メラニンから学ぶ「生命科学」 メラニンは敵か？

佐藤 一臣 玉川大学 准教授

ゲノム、遺伝子、幹細胞などの言葉が最近のニュースでも頻繁に聞かれるようになりましたが、生命の基本は原子そして分子です。本講座の序盤では、原子から遺伝子、タンパク質まで生命科学の基礎をやさしく解説します。また、生命は進化の過程でメラニンという特徴的な高分子を生み出しました。有史以来、私たち人類はこの物質のおかげで時には喜び、時には悲しんできました。本講座では、メラニンの最新研究、そしてメラニンが作り出した歴史物語についてもお話します。

■曜日 土曜日
■時間 13:30～15:00
第5回のみ15:10～16:40（3/5）
■受講料 4,000円
■会場 地域振興プラザ
■定員 60名 ■単位数 1単位

日 程		講 座 内 容
第 1 回	10/24(土)	「生命科学の基礎Ⅰ」 原子、分子、遺伝子DNA、そして細胞へ
第 2 回	11/28(土)	「生命科学の基礎Ⅱ」 酵素の働き
第 3 回	12/26(土)	「メラニンとは何か？」 ほとんどの生物にメラニンはある
第 4 回	3/ 5 (土)	「美白への挑戦」 メラニンを作らせないためには
第 5 回	3/ 5 (土)	「サルからヒトへ」 メラニンは進化にも関与した
第 6 回	3/26(土)	「メラニンがもたらした恩恵と弊害」 ファッション、性的魅力、人種差別

講 師 Profile

佐藤 一臣（さとう かずおみ）

1982年静岡県生まれ
2009年玉川大学助教、2014年より現職
岐阜大学連合農学研究科博士課程修了
博士（農学）
専門は細胞生物学、分子生物学、生物化学

受講の手引き ～「お申込み」から「ご受講」まで～

1. 受講のお申込み

◆ **受講料**　1講座：全6回 4,000円

◆ **お申込み期間**　平成27年7月15日（水）～ 先着順 （下記※参照）

- 受付開始日前のお申込みは7月15日のお申込みと同じ扱いになります。
- 各講座とも定員になり次第受付を締め切ります。

※但し、7月26日（日）の紹介イベント終了時に満員となった講座のみ、紹介イベント後に抽選いたします。

- 紹介イベント後に定員を超えた講座に関しましては、お申込みを受け付けた時点で「定員を超えているため受講できない」旨のご連絡をいたします。
- お申込みは8月18日（火）に一旦締切りますが、定員に余裕がある場合には開講後でも、ご受講いただけますので、事務局にお問合せ下さい。

◆ **お申込み方法**

＜ハガキでのお申込み＞

官製ハガキにて下記項目を明記の上、お申込み下さい。（1通にて複数講座のお申込みが可能です。）

①希望講座名　②氏名（フリガナ）　③住所　④電話　⑤年齢　⑥性別　⑦受講動機　⑧何でこの講座を知りましたか？

〒206-0803 稲城市向陽台4-6-18 城山体験学習館内　いなぎICカレッジ事務局 行

＜インターネットでのお申込み＞

「いなぎＩＣカレッジ」ホームページ（ http://www.inagiic.net/）にアクセスし「H27年10月プロフェッサー講座受講生募集」をクリックし必要事項を入力の上、お申込み下さい。（1度に複数講座のお申込みが可能です。）

※お申込みの際にいただいた個人情報は、講座開催・運営及びいなぎICカレッジの催しのご案内のみに利用させていただきます。

2. 受講料の振込み

- 9月上旬に決定通知書・振込用紙・講座のカリキュラム等を郵送いたしますので、期日までに同封の振込み用紙で納付、または指定口座にお振込みください。期日までに入金がない場合、キャンセル待ちの方に繰上げ受講していただきます。

◆ **受講のキャンセル**

- キャンセル待ちの方もいらっしゃいますので、お申込みをキャンセルする場合は、必ず事務局までご連絡ください。

①受講料納入後キャンセルする場合：開講日前の申し出に限り、500円の手数料を差し引きお返しいたします。

②クーリングオフ制度：初回受講から１週間以内であれば1,000円の手数料を除く残金を返金いたします。

3. 受講開始

- 受講する講座の日時をご確認の上、直接会場へお越しください。
- 講座会場受付にて出席を確認いたします。1講座3分の2以上の出席で修了証を授与いたします。

※いなぎＩＣカレッジは、単位制の市民大学です。12単位修得しますとプロフェッサー講座「生涯学習市民修士」、30単位修得でプロフェッサー講座「生涯学習市民博士」の学位記を日江井榮二郎学長（東京大学名誉教授・国立天文台名誉教授・明星大学元学長）より授与いたします。

- 欠席した講座の資料は、原則として次回の講座でお渡しします。

4. 休講・補講・代講

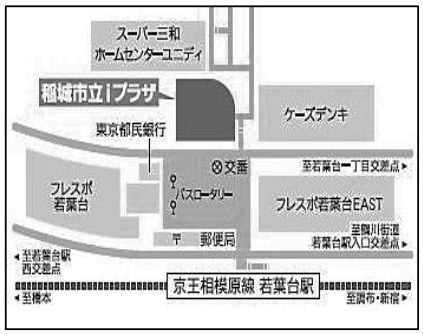
- 講師の都合および交通機関のマヒ、天変地異（台風・大雪・地震等）などにより、やむを得ず休講する場合があります。その際には、電話等にて受講生にご連絡をいたしますが、連絡が行き届かないことも想定されますので、当日の確認は会場または、市役所（042-378-2111 代表）へお問い合わせください。

5. 会場マップ

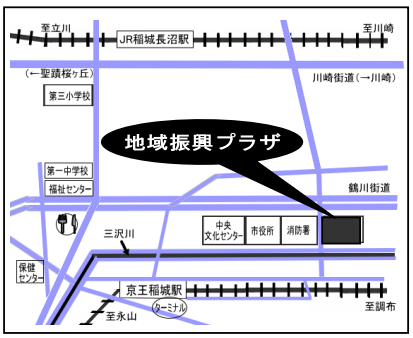
◆ **ｉプラザ**

TEL：042-331-1720

- 京王相模原線 若葉台駅から徒歩 約2分



◆ **地域振興プラザ**

TEL：042-378-2112

- 京王相模原線 稲城駅から徒歩 約10分
- JR南武線 稲城長沼駅から徒歩 約１５分